

特集

新たなライフスタイル 「リモートワールド」の 実現に向けた研究開発

NTT人間情報研究所では、リモート環境でも遜色のない、あるいはそれを超える体験を提供可能とするために、リアルな人・モノ・環境(フィールド)を的確にセンシングし、ローカル&リモートの仮想融合空間を構築し、ユーザの状況に応じたフィールドを再現するための革新的研究開発を推進している。本特集では、「人間能力拡張」「身体遠隔化技術」「調和再現技術」、および「情動的知覚制御技術」を紹介する。

運動能力転写

身体知

身体遠隔化

情動推定・制御

調和再現

Remote world

人生が何倍も楽しくなる「リモートワールド」の実現に向けて —— 「やむを得ずリモート」から「選ばれるリモート」へ —— 10

人々が人生の充実のために、時と場合によってはリモートを選択する、そのような世の中が来ることを想定した、「選ばれるリモート」「組み合わせるリモート」を実現するための技術を紹介する。

新しい「リモートワールド」実現に向けた人間能力拡張の取り組み —— 13

人の運動を筋電気刺激を用いて人に直接伝えるような伝達・共有をめざす「運動能力転写技術」と、主観的な感覚を他の人が自身の感覚として形成できるように伝達・共有をめざす「身体知技術」を紹介する。

人の身体性を伴う遠隔作業を実現する身体遠隔化技術 —— 17

遠隔地から義体を通じて現地作業時と同様の活動を可能としたり、義体とともに活動する人が不安や違和感を抱かないかたちで対面同等のコミュニケーションを可能とする、「身体遠隔化技術」の実現に向けた取り組みについて紹介する。

リアル会場とリモート観客との調和再現技術 —— 21

低遅延映像通信とクロスモーダル検索を使って疑似歓声をリアル会場で再生して盛り上がりをサポートする実証実験の取り組みについて紹介する。

人や群衆の心の動きを推定・制御する情動的知覚制御技術 —— 25

仮想現実ならではの楽しみ方を体験できるパーソナルバーチャル会場を生成する「情動的知覚制御技術」の研究開発の取り組みについて紹介する。

主役登場 井元 麻衣子（NTT人間情報研究所） —— 29

リモートワールド時代の心躍るエンタテインメント体験を夢見て